

粉塵飛散防止剤

ダストシャットシリーズ

ダストシャットは、様々な飛散性粉体に使用できる粉塵飛散防止剤です。

工事現場や廃棄物処分場、造成地などでは、風により粉塵が発生し、周辺環境に悪影響を及ぼします。ダストシャットは、この問題を解決する、粉塵飛散防止剤です。



工事現場などでは、風により粉塵が発生し、周辺環境に悪影響を及ぼす



ダストシャット添加時、土砂表面に皮膜ができ、土砂が飛散しない



ダストシャット添加時
水を添加しても土砂が崩れない



【(左)ダストシャット無添加 (右)ダストシャット添加】
土砂を傾けた際、ダストシャットを添加した土砂は崩れない

用途

用途	使用対象
粉塵抑制・飛散防止	造成現場、建物解体現場(アスベスト等) 採石・採掘場(野積堆積物)、廃棄物処理場(焼却灰) 火力発電所・製鉄所(石炭灰)、未舗装道路 スポーツグラウンド・公園、放射能汚染土壌
土壌表面保護	法面、盛土・切土
覆い(皮膜)	覆土代替、悪臭・鳥獣・害虫発生現場

特長

○作業性の簡素化

ダストシャット: 浸透性が高く低粘性液体商品の為、コーティング型製品より取扱いが容易であり、特殊な機材を必要とせず、家庭用ジョウロや噴霧器等でも散布可能です。

ダストシャット15: 寒冷地においても使用可能(−15℃でも凍らない規格をクリアしている製品)です。実際に製品を水で希釈して使用する際は、希釈後すぐに使用するか、ミキサーによる攪拌で流動性を持たせるか、希釈タンクにカバーするなどの保温環境にてご使用ください。



−15℃におけるダストシャット(左)とダストシャット15(右)

○粉塵の防止

ダストシャットを散布後、乾燥する事で土壤等の粒子を結合させ、粉塵を飛散防止する事ができます。

○機能性及び経済性

ダストシャットを水で希釈し濃度を変化させる事で、様々な飛散性粉体に使用できます。
また、低濃度で使用する事で、コストダウンも図る事ができます。

○高い安全性

安全性の高い材料を使用している為、人体や環境に悪影響の無い、環境対応型製品です。

使用方法

○散布濃度目安

飛散防止効果期間	希釈倍率	希釈液散布量
1ヶ月	10倍希釈	1kg/m ²
3ヶ月	5倍希釈	2kg/m ²

○飛散防止範囲の目安(1缶当り)

荷姿	10倍希釈 (1kg/m ² 添加)	5倍希釈 (2kg/m ² 添加)
18kg缶	180 m ²	45 m ²

ダストシャットは低濃度でも十分に効果を発揮する為、原液を5倍～20倍に希釈し、飛散性粉体に散布して下さい。
※希釈倍率や散布量は目安であり、施工場所や飛散防止期間により上記以外の使用も可能です。

性状

	ダストシャット	ダストシャット15
主成分	熱可塑性樹脂	熱可塑性樹脂、不凍液
外観	乳白色液体	乳白色液体
P H	6.0～7.0	6.0～7.0
荷姿	18kg缶	18kg缶

テクニカ合同株式会社

(本社 西日本国際事業グループ) 〒658-0015
神戸市東灘区本山南町8丁目6番26号 東神戸センタービル12階
TEL078-436-0280 FAX078-451-0257
(東日本事業グループ) 〒170-0013
東京都豊島区東池袋3丁目9番10号 池袋FNビル1階
TEL03-6907-2566 FAX03-3985-8611
(神戸研究室) 〒652-0884
神戸市兵庫区和田山通1丁目2番25号 D棟405号
TEL・FAX078-671-1190
(大阪工場) 〒577-0067
大阪府東大阪市高井田西4丁目1番9号
TEL06-4309-7340 FAX06-4309-7341

URL: <http://www.technica-goudou.co.jp/>